

JCD

Kansai

1995.11. Vol.37



大阪駅前ダイヤモンド地区



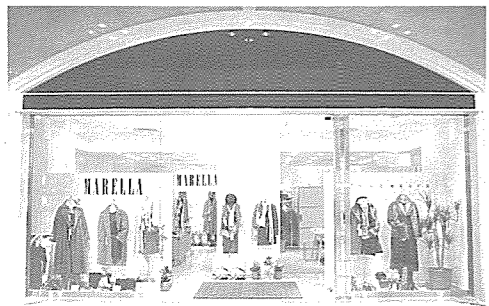
カジュアルストリート



マーケットストリート



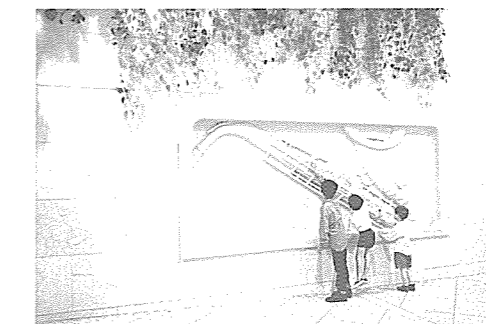
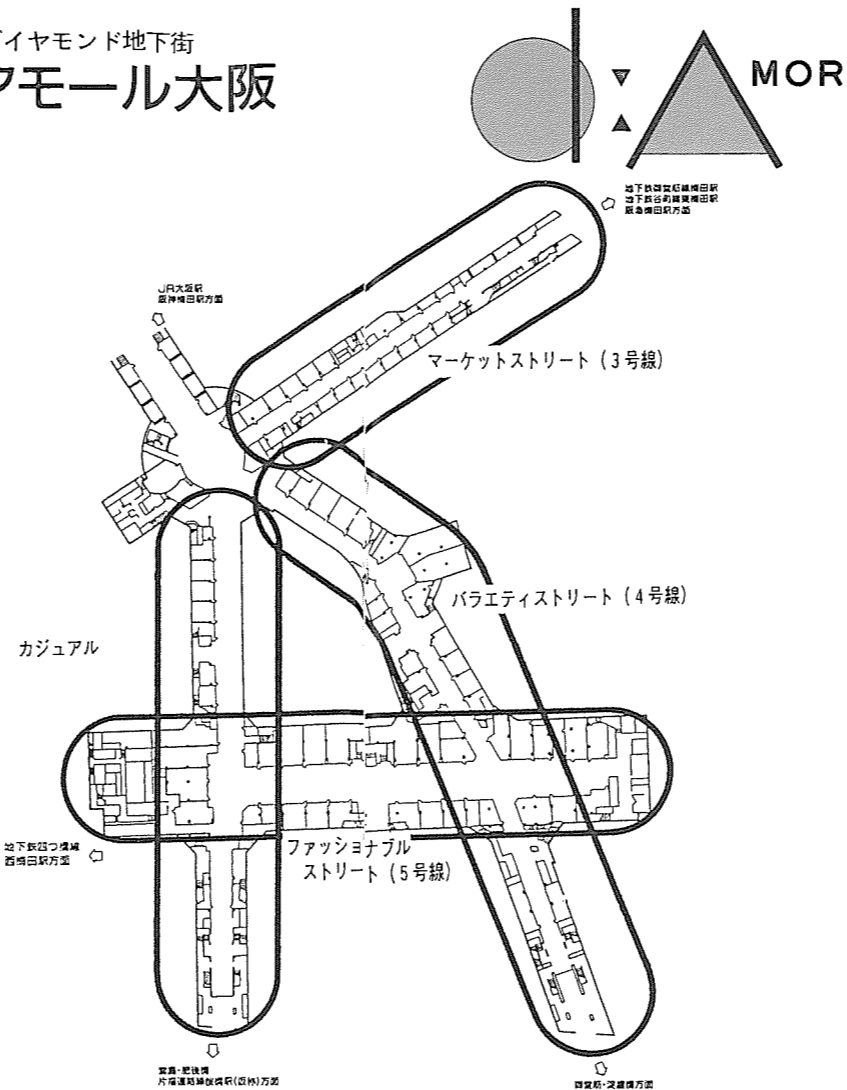
バラエティストリート



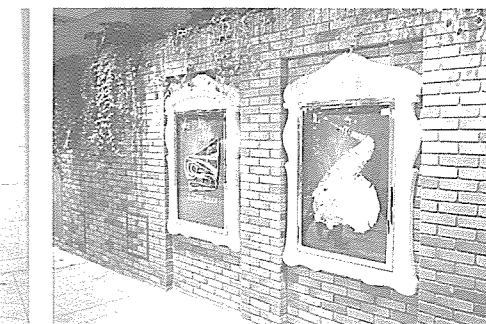
ファッションナブルストリートに並ぶファッションショップ



大阪駅前ダイヤモンド地下街 ディアモール大阪



音の出るレリーフ



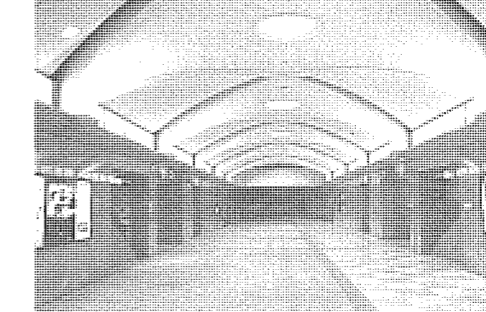
アートギャラリー



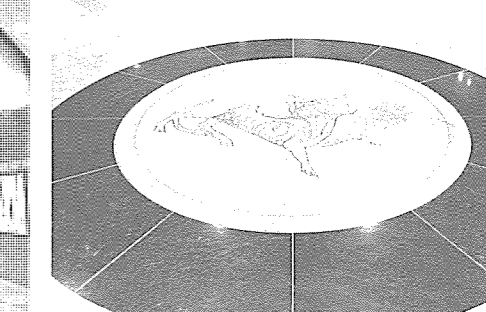
円形広場



床のモザイク画



カジュアルストリート



床のモザイク画

1990年に着工して以来足掛け5年、長い間開業が待ち望まれていた大阪駅前ダイヤモンド地下街「愛称：ディアモール大阪」が10月12日(木)についてオープンした。当地下街は大阪市が進めている地下交通ネットワーク整備事業に位置付けられ、公共地下歩道による歩車分離、地下駐車場の整備、7つの駅〔JR大阪駅・阪神梅田駅・阪急梅田駅・御堂筋線梅田駅・四ツ橋線西梅田駅・谷町線東梅田駅・片福線桜橋駅(仮称)1997年開通予定〕のネットワーク化などを目的として建設された。そして地下1階の商業施設部分は地下街としては初めて民間会社(大阪ダイヤモンド地下街株式会社)への一括賃貸による開発手法が取られている。1日の乗降客数263万人をほこる西日本一のターミナル立地である大阪駅前、関西国際空港の開港、APECの開催等国際化が進む大阪のまさに玄関口にあたるため、当地下街は「大阪の顔」として今までになかった全く新しい地下街を目指して開発された。

高い天井、ゆったりとした幅広い通路、自然光があふれるアトリウム、壁をつたわる植栽など地下を感じさせない空間作りを行っている。全体の環境は、大阪の姉妹都市であるミラノをイメージしたデザインでまとめられている。公共地下通路のため一度作ると数十年間は耐えられることが必要な

ことから壁面、列柱、床等の仕上材には大理石などの天然石をふんだんに使い、高いグレード感がある飽きのこない仕上がりとなっている。4つあるストリートは、それぞれの空間特性に合わせてデザインを変えることで歩行者に通路の位置関係がわかりやすくなるようにした。またストリートのアクセントとして床のモザイク画、だまし絵技術の駆使したフレスコ画、ジャズをテーマとした音の出る楽器のレリーフ、円形ドーム天井の「朝焼け」「夕焼け」をイメージさせる光の演出などを配して来街者が楽しめる仕掛けを色々と盛り込んでいる。

次に商業計画の面では、地下街ということで様々な人々が来街するわけですが、店舗の規模が限られるためOL・サラリーマンなど25歳~35歳のヤングアダルト層をメインターゲットとした計画とした。4つあるストリートは大きくファッションゾーン・雑貨ゾーン・飲食ゾーン等に分け、区画の規模は通路の位置付けにより店舗を構成しており、各ストリートのコンセプトは次のようになっている。

①カジュアルストリート
ライト感覚で日常的なファッションスタイルを提案。カジュアルウェア、ジーンズ、カジュアルシューズなどで構成。

②ファッションナブルストリート
時代感覚にマッチしたテーマ性、物語性のあるファッションスタイルを提案。キャリアファッション、バッグ、クツなどで構成。

③マーケットストリート
都市生活者のデイリー&コンビニエンスニーズに応える日常雑貨やサービスを提案。化粧品、アクセサリ、靴下などで構成。

④バラエティストリート
生活文化雑貨中心に雑貨から広がる楽しい生活を提案。書籍、CD、バラエティー雑貨などで構成。

各ストリートの中でもメインとなるファッションナブルストリートは、1店舗の面積が40~60坪もあり、それぞれの店が、関西地区における旗艦店と位置付けられており、全体として非常に集客力のあるストリートとなっている。開業以来、売上も好調で予算の約130%程度で推移している。今後開発される片福線、西梅田開発、10番街区(ダイヤモンドタワー)、国道2号線地下のジオフロント計画などダイヤモンド地下街周辺が整備され、地区全体としてさらに発展してゆくことを期待したい。

レポート 大石 淳

(施設概要)

- 名称 大阪駅前ダイヤモンド地下街(ディアモール大阪)
- 所在地 大阪市北区梅田一丁目大阪駅前ダイヤモンド地下街一号
- 運営 大阪ダイヤモンド地下街株式会社
- オープン日 1995年10月12日
- 営業時間 物販 AM10:00~PM9:00
飲食 AM10:00~PM10:00
- 年間休業日数 11日
- 店舗数 店舗73店・ギャラリー18区画
ファッション 23店舗
服飾雑貨 19店舗
生活・文化雑貨 21店舗
飲食 10店舗
- 売上予想 初年度 121億円

関西支部事務局閉鎖にあたって

昭和38年6月、(株)日本店舗設計家協会・大阪本部設立以来、会員の皆さんに親しまれてきた関西支部事務所を11月末日をもって閉鎖し、事務局業務を来春4月より(株)大阪デザインセンターに委託することになりました。思い返しますと大阪南区の綿輪連会館時代の格調を感じさせた雰囲気と共に、当時事務局長であった(故)花房さんの眼鏡ごしに見られた姿を思い出すにはおれません。私共は当時若手会員(?)の一員として委員会などの末席を汚していたものです。あれから32年。現在の事務所に至るまで、関西支部会員の世話をしてもらってきた事を思うにつけ、一抹の寂しさは隠しきれません。私共がこの業界に入り今日までにおける歴史は、正しくJCDと共に歩み、また造られてきたと言っても過言ではありません。

この32年間は日本経済の急成長期でもあり、またバブル経済の激変期でもあった事実の中で、協会運営も大きな転換期にさしかかっております。会員の激減、会費回収の困難さや、遅滞をみるにつけ、支部運営活動の抜本的改善をみないと……と、言った事がこの度の決断と言えましょう。このリストラは当支部だけの問題ではなく、財務を担当しております私の立場から申しますと、本部においても改善実行すべき諸問題が山積しております。協会の中期運営計画や活動方針、協会の理念再検討といったものが理事会における大きな議題である事は間違いありません。先ず足元から見直し固めなければと言った重要な局面に来ていることは事実です。

会員の皆さんにご不便をおかけすることは否めませんが、心中を賢察いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが今日まで支部事務局を守ってもらいました田中さんや側面からご支援頂いた大菅名支支部長に深く感謝いたしますと共に心から御礼申し上げます。

平成7年11月

副理事長 野村 武彦

支部事務所移転についての想い

JCD設立35周年 歴史の蓄積はそれを誇りとせねばならない それは間違いなき事実だ しかし永きにわたる歴史的日常は 永きゆえにある種の停滞を生む また永きの歴史は革新しがたき保守の環境をつくりやすい 他の多くの人間社会の過去の歴史的実事が物語っているように…… 保守と革新のバランスがどの程度がいいのか結論はなかなか出ないだろうが それへの結論はイデオロギーの違いを認めつつも常にフランクに話し合えるマインドをもった仲間たちの集う より健康的サロンの形成がやがて結論を物語るだろう

諸事情を含んでの新支部長方針としての大英断である 《支部事務所の移転》がきっかけで環境の変換だけでなく 支部業務の改革を成しえた時 始めてその成果に対し 大いなる意義を認め その時は皆でスタンディング オペレーションだ “人望厚き” 新支部長には熱心さと全方向的指向の明るさ と同時にある種の軽さをも感じる 皆に支持される所以がある しかし 私としては彼と仲良くやって来た過去を大事にしつつも 安易に同調することだけは 注意しようと思う 要するに思い入れと生きざまの差だ

情熱を持った人達の集いの場 楽しき場とするのは 我々会員全員の問題だ しかし私としては より質の高い向上を目指したい 人生の貴重な時間の経過として見合うべきものであるべきだからだ 素晴らしき人や機会の出会いの場として 環境を変えてみるのもよしとすべきか? 《支部事務所の移転》が もう間近に迫った21世紀を目指して 会員のための よりアクティブな活動へのきっかけとならんことを願う

理事 里 吉 明

戦後50年を迎え、政治経済が大きく変貌しようとしている現在、我々JCDは来年で35周年を迎える事になりました。法人団体として業界では歴史ある団体であり、円熟期に入ってまいりました。黒川理事長のもと、ここ2年間諸先輩が築き上げた35年の伝統を守りつつ21世紀のJCDを迎える改革は来期には方向が見えてくるものと思われて、いろいろな問題を提議し改善してきました。

この状況の中、要元支部長のもと、関西支部運営上での改革も進めていましたが、しかし春には要元支部長が体調を崩され、6月には本部役員及び支部長職をも辞任され、後任として私が代理支部長に就任し、関西支部役員4名と共に要元支部長の方針を基に運営してまいりました。

我々関西支部も世間と同様、財務状況がかんばしくなく、このままでは運営が困難な状態になってきております。

我々会員の貴重な会費は1年間会費55,000円に対して支部への還付金が10,000円あり、関西支部の会員数が約150名として1,500,000円が支部に入り、賛助会費を加えますと3,035,000円が我々関西支部の年間運営費となります。

なお、年間固定支出については次の通りで、事務局年間賃借料=980,000円・事務局年間光熱水道料=50,000円・事務局員年間給与=約270,000円（内1,200,000円は本部負担支給）です。

事務局を現状維持して行くためには本部負担金を差し引いて2,530,000円の最低経費が必要となります。これは還付金の約83%に相当する金額であります。

この1年間の収支予算が7年度分では、総収入6,210,000円、総支出7,075,000円であり、予算でありながら既に865,000円の赤字となっており、実際もこの数字が今の関西支部の現状であります。

この事から私として健全な支部運営を図りたく、少ない経費で運営できないかとの3カ月間、試行錯誤の結果、(事務局を)移転するのが最良ではないか、それは固定支出を最小限度に抑える事を踏まえた上での事であります。

★事務局の移転

移転先→(財)大阪デザインセンター

業 務→委託：(財)大阪デザインセンター

この事の事務局固定経費は年間約800,000円で、現状より約170万円の軽減となります。

なお、各委員会、会議室借与等の経費が年間約70万円程かかってきますので、実際には約100万円が軽減されます。その分が他の支部活動に会費を活かす事ができます。

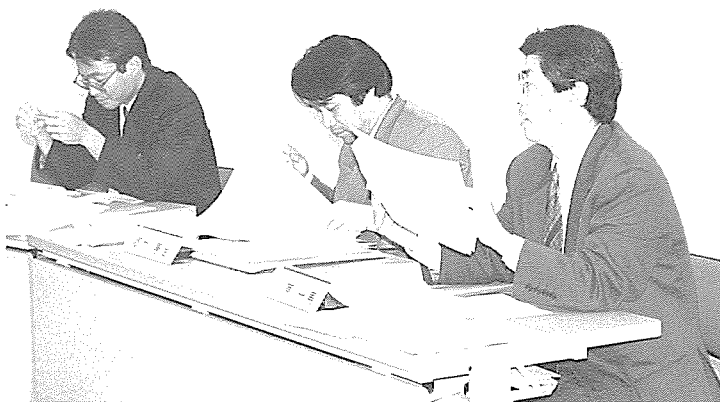
また、要元支部長の運営方針の一つでもありました外向きのJCD活動の一環として、大阪デザインセンターを通じて行政及びその他諸団体との交流も円滑に図れるのではないかと考えております。

以上のように良い事ばかりではないと思いますが、今一度支部運営を活性化させ、内外向きの活動を積極的に取り組んで行くと思っています。それぞれ多様な考えもあるかと思いますが、支部役員及び会員の皆様のご理解を頂き支部の活性化にこれからも取り組んで行きます。今後各会員の皆様にいろいろなお協力をお願いし、一人でも多く参加して頂きたく思っておりますので、よろしくごお願い致します。

支部長 山田悦央



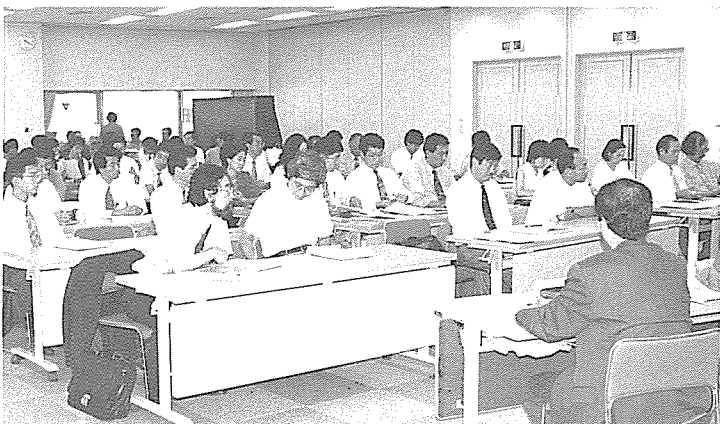
コーディネーター 小宮 容一委員 麻生 後藤 靖子氏 緊張の？司会の和田 嘉久委員



麻生 小野 耕司氏 郷力 憲治委員 三原 一馬氏



熱心な聴講 CSIDの皆さん 何やら心配願の広川委員



遙々 東京から参加された 黒川理事長の顔も...

麻生 (高島屋) 三原 氏 (関西国際空港) 後藤 小野 2氏以外に古川 茂雄氏

阪神大震災で延び延びになっていた 関空につ
いてのセミナーが 半年ぶりで実現しました お
もいおせば セミナー実施まであと2週間あま
りとなり 準備もOK 案内状の発送をまつばか
りになっていた1月17日 誰も想像しえなかつ
た震災が発生し 研究開発委員会の委員が多い
神戸方面の会員の安否を気づかいながら 唯一通
じた公衆電話の回線をつかって 必死になってあ
ちこちの会員に連絡をとつたのを思い出します
今回のセミナー担当の小宮副委員長が 神戸から
東京のJCD本部経由で連絡が入ったのが19日
“セミナーは予定通り進めて下さい”との責任感
の強い彼らしいメッセージ 馬鹿をいうな それ
より君達の状況をしりたい...

いろいろそんな当時を思い出しながらのセミナー
のスタートでした 特に担当グループ委員の郷力
委員 震災の被害をうけている西澤 和田両委員
案内状の制作をいつも担当している山本委員など
思いもひとしおだったろうとおもう
さて 各人関空の施設を見学後 セミナーの開
催となりました
各会員から寄せられていた種々の質問をベースに
各講師をお願いしていた項目を中心にお話をいた
だきました 後藤氏は エアプラザの運営面につ
いての事情を報告されました やはり震災の影
響も大きく 今年度当初よりの成績は計画どおり
のようではないが 徐々に上向いてきているとの
こと テナント会の担当であるご本人としての苦
労の様子を語られました 古川氏は現況への状況
経過について 小野氏は関空の施設としてのデー
タを 他の空港と比較しながら説明されました
高島屋の三原氏は エアプラザの商業施設の計
画のコンセプトにつき説明されました 氏の説明
の中にもありました 照明の基本データとして
3500°Kあたりの低色温度をベースとしている
との報告は 今百貨店や一部ファッション店で
主流になっている照明データです 後日またお伺
いして色々お教えいただきましたが 今後の計画
に関し非常に細かいところまで検討されている様
子で 大変参考になりました 各講師より雑誌等
で発表されていない裏話やデータを聞くことがで
きました 今回の最大のエンターテナーは講師の
郷力委員？セミナー後のサマーパーティーの時間
もせまっていた 自分の持ち時間がわずか3分4
0秒というエンディング 彼は当初の関空の商業
施設のプロジェクトをプロデュースしており 2
007年の第2滑走路の発表もあり〔又このプロ
ジェクトに参加出来そう〕と喜んでいたので印象
的でした 今回広川委員の縁で 台湾のCSID
(中華民国室内設計協会)の皆様が 阪神方面の
視察をかねられ セミナーとパーティーに参加さ
れました 諸事情があり 満足な状況でお迎えで
きませんでしたが お許しあれ これを機会に友
好の和が広がればと期待します

多くの会員のネットワークによって実現する
催し 裏方の方々のご尽力に感謝と拍手!

担当 里 吉 明 photo 内田 巧委員

CSIDとの合同パーティー開催

阪神大震災の影響で2月9日から延期になっていた関空セミナーと同時開催で7月に予定していたビアパーティーは、さらに中華民国室内設計協会（CSID）のメンバーが来日される日時に合わせた事もあり、例年より1カ月以上遅れはしましたが、オープン間もない複合管理棟「エアロプラザ」関空ホテル内のファンクションルーム「カトレア」で開催しました。

中華民国室内設計協会の理事長 王 健(KING WANG)さんと関西支部を代表して野村副理事長とが双方の記念品（お土産）を交換し、友好を築く誓いを込め堅い握手を交わした後、王さんの乾杯でスタートすると間もなく会場は一気に盛り上がり、ビンゴゲームで最高潮に達しました。CSIDのメンバーも馴れない手つきでカードを操り、大声で『ビンゴ!!』……

山田支部長が閉会の挨拶をする頃には、会場から見渡せる明石海峡にかかる建設中の大橋のキャットウォークのたおやかな曲線が、真っ赤な夕陽に浮かび上がっていました。（少しばかり勝手の違う今年のパーティーを無事に盛況のうちに終わり、やれやれ、ホッと一息）

東京から参加していただいた黒川理事長、ありがとうございました。賛助会員の皆様いつもゲームで景品をありがとうございます。特に広川国際委員はCSIDのエスコート役本当にお疲れ様でございました。研究開発委員会、情報委員会の方々、いつもご協力ありがとうございます。組織委員会のメンバー、どうもお疲れ様でした。（特に今回は亀井グループの方々お疲れ様です）

次回も楽しい企画を用意しますのでよろしくお願いします。

当日参加者 70名（内 CSID 13名）

組織委員会 委員長 白 井 進

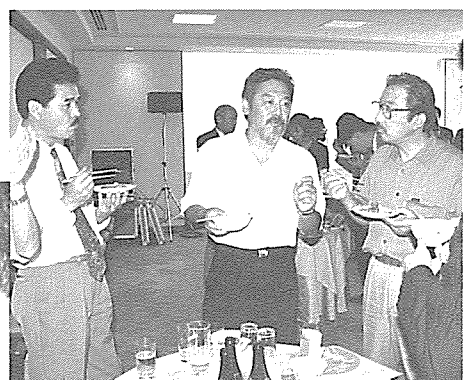


王さんと野村副理事長。堅い友好の握手

CSID来日メンバー



飲んで、食べて、ゲームもあって…楽しい一時を過ごしました!



瀬戸内圏の商環境の現実と未来

主 催 (社)日本商環境設計家協会
 JCDセクション特別委員会
 事務局 (社)日本商環境設計家協会中国支部
 開催日 '95.9.9 PM 1:30~4:30
 会 場 広島国際会議場 参加人員 180名

中国支部関係者の多大の努力により、JCDデザインシンポジウムが広島国際会議場で開催され、中国支部会員はもとより、JCD本部役員や各地会員、中国地区の各団体等多数(180名)の参加で行われました。内容は「瀬戸内圏」となっていますが、もっと広がりのある、参加者各人の心の中に大きな成果があったとおもいます。会の進行は、黒川理事長、沖本支部長等の挨拶の後、基調講演、シンポジウムが行われました。



基調講演 松岡 俊二氏 助教授
 広島大学大学院国際協力研究科

シンポジウム (パネリスト) 赤松 良一氏 寒川 登氏
 川九 洸氏 丹羽 英喜氏 花輪 恒氏 渡部 隆氏
 (コーディネーター) 飯島 直樹氏 (順不動)

講演要旨

街づくり(商業施設を含む)に対して、もっと課題や戦略意識をもつことが必要である。国際化とは、世界的なレベルで異文化に対しても理解できる情報を発信する事である。街づくりを考える時、地域の個性、自然環境を把握し、交流人口のパターン・質・量をどう計画するかが大切である。地域の各都市は、個性・特殊性を普遍的、世界的な意義を踏まえて、世界とダイレクト発信交流する窓口を持ち、小さな世界都市を目指そう。

各氏発表要旨

- 寒川 地域文化を風土・風景・風味の3要素を踏まえて、それを基本的に考えることが質の向上につながる。
- 川九 地域の自然環境に根ざした商業施設は、人々の努力によって、力と新しい文化を創造しつづける。
- 丹羽 日本の根底にあった大切な全てのものを見直し、業者の理論から生活者の理論へと発想の転換を計る時が来たのではないか。
- 花輪 デザインとは、それがどう使われ、人がどう参加し、かかわるかと言うことを基本的に考えることが街づくりの原点である。 空間装置×人×時間=シーン
- 赤松 これからの街づくり(商業施設)は生活者の理論で考え編集型とし、第3空間(自分の為の一番楽しい、そして自由に使える空間)づくりが大事な課題である。
 ※ 第1空間・・・家庭 第2空間・・・職場
- 渡辺 街づくりのビジョンを持ち、場所・環境等を踏まえ、場の復権をどう考えるかが今後の課題である。

JCD関西支部として

二大商業見本市にブース参加

新しい暮らしを提案する大阪卸商の展示・商談会総合フェア「パワフル大阪・商メッセ'95」が、インテックス大阪で9月13日～15日の3日間開催され、(財)大阪デザインセンターと共同でブース出展をしました。本年度の事業方針のもと外向きの活動として大阪市及び(株)大阪卸商連盟等の自治体及び諸団体にJCDをアピールできたという一応の目的を達成することができましたが、店舗診断については思うような業績を挙げることでできなかった。しかし、この開催期間担当委員の会員の多大な協力により、他団体からはJCD活動に対し、好評価を得たことは今後のJCD活動に期待されるものが多いことを感じた。

また、この実績の評価により「いきいきおおさか・中小企業フェスタ'95」(平成7年11月28日・29日開催)に(財)大阪デ

(財)大阪デザインセンター



JCD

ザインセンターのブースに出展することが決まりました。

この事業もJCDの外部アピールの一環として関西支部会員のご協力をお願いし、JCD活動の活性化に結び付けようとしています。開催期間中に一度展示ブースにお立ち寄り下さい。

支部長 山田悦央

商メッセ'95

JCDブース出展

商メッセ出展担当理事
蔭山利夫

(財)大阪デザインセンターとの共同出展であったが、JCDのPRブースを会場の導入部に出展、JCDデザイン賞、関西会員の入選作品の紹介、会員の顔写真入りの紹介、機関誌「商環境」の販売、そして店舗相談コーナーの設置と、豊富な中身の企画であった。少ない予算計画のため、賛助会社の大光電機(株)、(株)キノシタの協力が得られ、施工頂いた(株)キヌガワにも多少の無理をお願いすることになったが、展示物は再度使用可能で、平成8年度JCD大阪総会(ポートアイランド ホテル・ゴルフリッツ予定)にも流用できると思われる。参加頂いた会員の皆様には、店舗相談の対応を頂き、多忙な中、ご苦勞をおかけしました。相談物件が少なかったのが残念でしたが、今後JCDのパブリシティの一環として定着していけば、社会的評価も高まり、徐々に相談物件も増えてくると思われます。

大阪市優良店舗コンクールに

JCD賞で参加

本年度から我々JCD関西支部では、大阪市及び大阪市商店会総連盟主催により「大阪市優良店舗コンクール」に後援団体として参加し、今年度から優良店舗5店舗にJCD賞を授与することになり、先般審査会・表彰式に参加しました。

今後、毎年行われる本コンクールにJCD賞を設け、当地大阪の店舗のレベルアップに貢献していきたいと思っております。

本年度のJCD賞受賞店舗は下記の通りです。

- 北区 ニューエリート
- 天王寺区 ランニングシステム ワイズ 株式会社
- 東成区 株式会社 豊田商店
- 旭区 おお又 株式会社
- 東住吉区 美容室 リズ・シャルメル



天王寺はJRを中心に、地下鉄・私鉄など7路線が集中し、大阪府南部及び関西国際空港の玄関口として1日平均100万人の人々が行き交う大阪第三の街である。250店舗の個性的な専門店によって構成される「天王寺MIO」は、地下2階地上12階という西日本最大級の専門店ビルである。国際都市大阪のゲートシティ天王寺は、大阪らしさを残した数少ない街で、昔から新しい流行もいち早く取り入れる気質を持つ遊興の街であった。最近では梅田・難波に出遅れた感もあるが、近鉄百貨店の増床リニューアルによる活性化起爆剤に、ステーションビルのリニューアル、周辺の再開発等で大阪南地区のパワーが益々上昇気味の中でのオープンである。

開発のコンセプト

天王寺MIOは『生活響演都市』をコンセプトに、生活の様々な要素、すなわち衣・食・住・遊・知にまつわる商品・情報・サービスを多彩に集積し、それらが互いに共鳴し、影響し合うことによって新しい価値観を生み出す生活拠点を目指す。

ターゲット

天王寺MIOのメインターゲットは「自分らしさを知っている20～35歳の女性」。流行に流されるのではなく、流行を自分なりに昇華して楽しみ、溢れる情報の中から本当に必要なものだけをチョイスする。そんな生活を自在にスタイリングできる大人の女性たちを中心に駅を利用する多様な生活者層にも的確に対応できる施設展開を行います。

人を集める3つの仕掛け

核テナントがない高層の大型商業施設を、賑わいと活気に溢れる施設として成功させるために天王寺MIOは人を集め、回遊させ、ひいては購買を促す3つの「仕掛け」を実践しています。

(1) 第2のグランドフロアづくり：階層の多さを感じさせず、また人を飽きさせない施設構成を実現するために、中層階に回遊の起点となるような目的性の高い第2のグランドフロアを形成。6階・7階の吹き抜けと一体となったイベントスペースを設け、そこから発信される様々な情報やパワーによって人を一気に引き上げ、上層階へ下層階へとスプリング効果、シャワー効果を促す従来になかった新しい回遊導線。

(2) 上層階へ目的性の高い大型専門店、飲食店を導入：書籍・文具・CD・スポーツ等地域一番店の大型専門店やなじみの味からおもてなしの味までバラエティ&バリエーションの有名飲食店を導入。上層階への機能的な集客を計る。

(3) フロア核テナントの導入：フロアテーマに基づき集客性・情報性において、周辺ショップをリードするフロア核テナントを各階の両サイド、あるいは中央に配置し、それぞれのフロアの個性を強調すると共にフロア内の周遊性を高める。

デザインコンセプト

天王寺MIOは、多彩な街の楽しみ方、街の表情、街の機能が巧みに融合し、今までになかった新しい街並みを創造する「The Hyper World」(都市の万華鏡)をデザインコンセプトに多層階に拡がるこのスケールを驚きや発見、喜びが連続する個性的な環境づくりを目指した。

コラボレーションデザインワーク

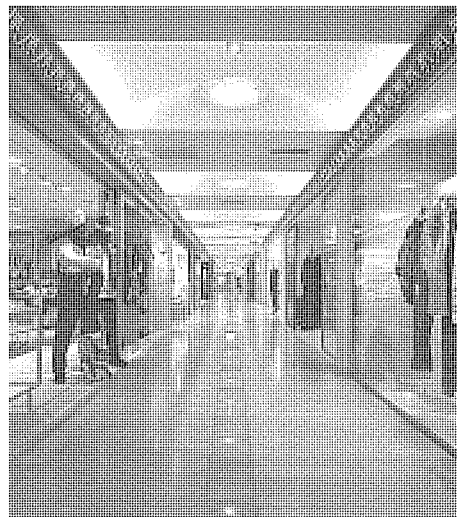
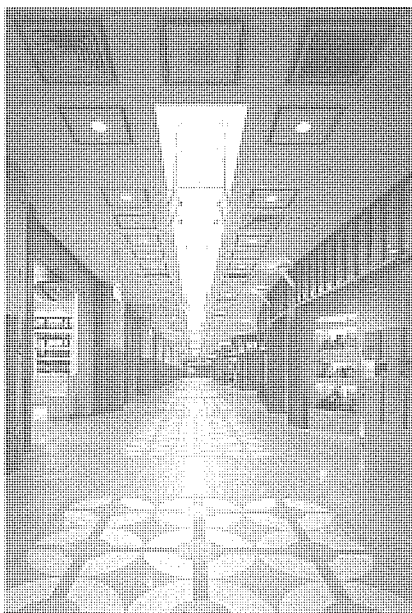
天王寺MIOは「都市の万華鏡」をデザインコンセプトに、様々なクリエイターの人々のコラボレーションワークによってより多彩に街の楽しさを造り出している。1階の環境デザインは、アメリカ・ヨーロッパで活躍のカナダのヤブ・プッシュェルバーグが担当。彼達のもつソフィスケートされたフォルムとカラーリングがインターナショナルな空間となって来街者を心地よく迎えてくれる。また、壁面のスペシャルペイントワークも彼達のパートナーであるモス&ラムが直接6名のスタッフと共にアートワーク、クオリティーを増強させている。また各階にも関西在住のアーティストを起用、各フロアのデザインテーマに沿って「大阪」を意識した作品を光と組み合わせる表現。フロアデザインの魅力となっている。

オープンを終えて

明治時代、天王寺にはアメリカのコニーアイランドを模した「ルナパーク」があり、多くの人達で賑わっていた。このプロジェクトは私達が5年前に調査をスタート。歴史を調べている時に昔の「ルナパーク」の一枚の写真を見た時に始まる。今で言うテーマパークのようで、人々の遊樂を満足させる情報発信基地であったようである。9月14日グランドオープンのテープカットと共にびっくりするほどのお客様が並び、ピカピカに輝いているこの街へ入っていく瞬間、私は一枚の写真を思い出した。この施設の最大の特徴であり、欠点でもある高層階型大型施設を人々はうまく回遊滞りの集積施設を疲れず楽しんでいただけるだろうか。様々な不安と自信が混在する中のオープンである。人々の声から、天王寺ではないみたい!! 駅ビルとは思えない!! 等々いろんな声が聞こえてくる。インターナショナルシティを念頭にグランドフロアづくりを行った部分は一応反応があったようである。3.5mという天井の高さと、南北2本のアーケード空間がロビーフロアに相応しい風景を造り出していると思う。また、想像以上に上層階への引上げ効果も大きく、MD計画とも相互し、若い人達のフィーリングにマッチしたようである。2階吹き抜け効果も空間デザインのスピード感やエキサイティング性等、ストリートカジュアルの流行と一体となって魅力的に街を造り出している。今、まだ1カ月足らずで評価するには問題があるが天王寺のマチが変化した事は間違いないと思う。

要は、これからのマチが生命体となって常に新しい情報を発信しながら、愛され日々足しげく通うマチに成長し続ける事が大切なのである。かつての「ルナパーク」に人々が魅せられたように、この都市の万華鏡に多くの人々が心ときめかせて訪れてくれる事を願う。

リックデザイン 代表取締役 松本 晃 尚



天王寺“ミオ”

■MiOレストラン基本計画に関して

我々が天王寺ターミナルビルプロジェクトの企画・計画を進める上で、立地規模から施設全体としてのパワーは充分期待可能であり、レストランフロアもそのポテンシャルは期待できました。反映の必要条件はある程度ありました。しかし私達はそこに留まらず、都心ターミナルにおけるレストラン街の魅力とは？ 上層階へお客様が上がってもらうパワーとは？ 等、2フロアで28店舗という市内でも有数のフロアボリュームを充分に生かすべく、レストランフロア独自でも集客できる十分条件の構築を到達点としました。

■MiOレストランMD計画に関して

我々はMDテーマを

刻みの編集 シーンを刻んで編集する

と設定しました。

ターミナルの立地特性は何と言っても鉄道が動いている限り人が流れていると言う事です。

色々な時間(刻・loki)に様々な目的を持って人々は流れ、界限をつくっていきます。彼らにとっては通勤、通学の場であったり、待ち合わせの場であったりします。そんな彼らにとって新しい時間帯の創造や、古びた時間帯の再活性を提案、提供して行く。また、都市生活者のバックアップ機能として、都市生活の中で多種多様に化するニーズをフレキシブルに満足させ、気分や目的にあった飲食シーンを提案、演出、提供して行く。物理的な時間との心理的な時間をシンクロさせていきたいと考えました。

■MiOレストランデザイン計画に関して

我々は環境デザインコンセプトを

刻みの風合い

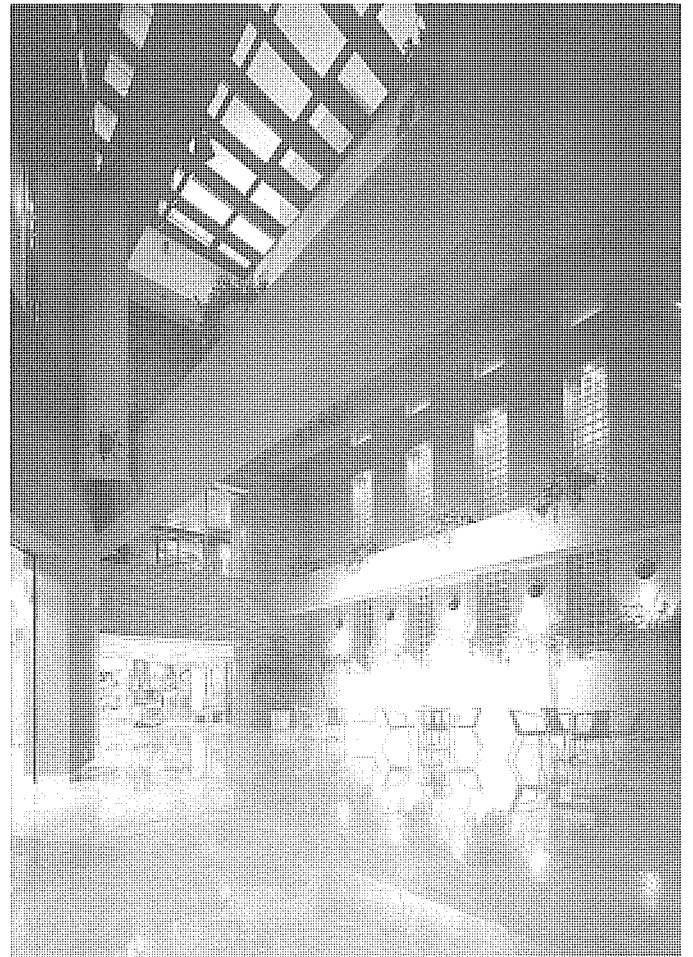
と設定しました。

スーパーニールとしての風土文化と、シティーコンビニエンスとしての寄り道文化をバランス良く構成し、洗練された雰囲気感性豊かな街の創造を目指しました。

勿論このコンセプトは「MDテーマを語るデザイン」を目指したものであり、天王寺、阿部野上空に誕生した街として、また、街を構成する飲食店の個性を表現する舞台として考えられています。

MDテーマと深くリンクしながらトータルとして永く歩み続けるデザインたり得たのではないかと思います。

(株)船場 大阪事業本部 竹田 洋



What's on your mind

所思為可

何を考えます?

建築
Designer
インテリア
Planner
林 聖有 隆



描き出す
は、
たりたり
すべ
た

リ・エンジニアリング 41ヵ月連続前年割れ
LIKE NO OTHER STORE 次世代百貨店
コンビニ 西武高槻リニューアル 120%顧客満足
マルチメディア インターネット ショッピングオンデマンド
マニファクチャリングオンデマンド ビデオオンデマンド
公道歩合0.5% RV車好細 アウトドア商品
でざいん NOMO イチロー 資金勝優勝
オウム裁判 みらい こころ フランス核実験
阪神復興 都市博中止 ソフィアコッポラ 触 太パンツ
ヒップ ハンガー パンツ 危ない1号 東京公司
SMAp ゴクミアレジ紙約 マディソン郡の橋 ダイハード3

今の時代を読んで未来を読む
なんて出来るかな?

株式会社 ゼニヤ 桃田紀男

(株) 藤谷デザイン事務所
藤谷 明正

半年がかりでデザインした鍋懐石の店が、開店一年、震災で取り壊しとなった。再開のめどは今のところありませんが、これからのテーマとして「現代の和」を追求したいと考えています。

趣味の美術館めぐりは、今年の夏、足立美術館（島根県安来市）へ出かけました。このサインは2年前、香川県丸亀市にて開かれた村井正誠展にて、偶然にも会場でご本人にお目にかかり、頂戴できたサインです。村井画伯はこの時、88歳。私の宝物の一つです。

藤谷明正 君



MACANARI
1993

SPACE DESIGN UNIC 浜田 浩司

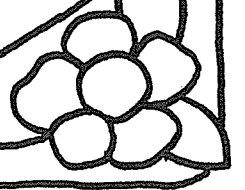
近年、大型SC等の規制の厳しい場所での
ショップデザインワークが多い中、
被災地、西宮市内で久しぶりに路面店の
ワークをしました。

かわいいフラワーショップですが、
私にとって初めての復興物件です。

「可愛い、暖かい」をキーワードに出来た
小さなフラワーショップは、
沈滞ムードの街角で、ひときわ明るく
輝き、近隣の住民や商店に刺激を
与えています。

今回のワークで、何か忘れていたものを
思い出したような気がします。

皆さん頑張っています。



NODA
FILLS

代表取締役 野田秀雄 (父)

■ 専門分野

永らく(株)近鉄百貨店に勤務し、出店業務を担当、建築技術(一級建築士)を主務にストアプラン、ストアデザイン、コスト分野等を包含した出店プロジェクトマネージャーとして従事、退職後も京都近鉄百貨店増築業務に係わり、大型店出店プロジェクトマネージャーが専門分野

■ 趣味

- ・アマチュア無線(JA3AHD)
- ・ハム歴 約40年
- ・海釣り
- ・ゴルフ(下手くそ)

■ 近況

- ・京都近鉄を終り充電中
- ・マックと交際中

代表取締役 野田真規 (娘)

■ 専門分野

百貨店、量販店、SC、大規模小売店のMD、VMD、環境、什器計画及び実施、並びにVMDを基軸にしたストアプランニング・ゾーニング・コンセプトワークの作成そして企業へのプレゼンテーション併せてOPEN後のVMDオペレーション(従業員教育、指導)業務が専門分野

■ 趣味

- ・英、中会話
- ・読書、料理
- ・ゴルフ(下手くそ)
- [学生時代はフェッジの選手]

■ 近況

- ・SC 11月OPEN仕事中
- ・百貨店 11月OPEN仕事中

(株)野田 (商号 18748X)

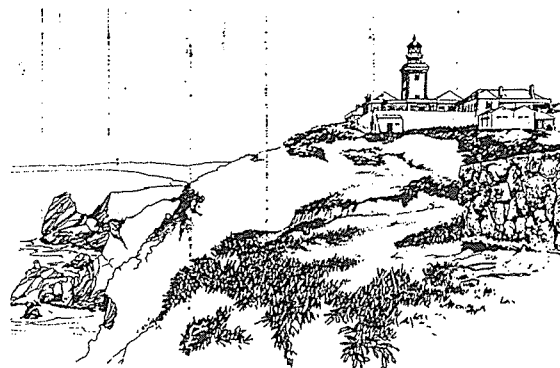
□ 大阪事務所 〒550 大阪市西区立売堀5丁目1番地

ブライムハイヴ阿波座310号

TEL 06-543-6510 FAX 06-543-6511

□ 本社 〒630 奈良市六条西3丁目9番3号

TEL 0742-43-8456 FAX 0742-45-7908



日本の近代文化の香りに共感する

まるで止まったような 時間がゆっくりと流れる国、ポルトガル

ヨーロッパの西の果て、「陸終わり海始まる」、の詩が大航海のイメージをかき立て

世界に数多くの植民地をもちながら、平和主義と言われる国民性に二度共感する

人間の匂いのする素朴さがあり 決して時代遅れではない、

..... どうすればそうなるのか やってみたい。

正木直弘

今日このごろ

この歳になって知りえた体の大切さ、歳と共に知識と共に語り多くなり、日々の発言が物事を左右する。共に育んだ店が階段を昇り始めたとき、わが身の退化は許されない。その為の海外(アメリカ)と捉えている。まだまだ歩き、見て、話し、食べる事。そして物と心の違いに、頭どつかれる。この事のなき旅は疲れるのみ。アメリカには心がある！(食品の世界)
群馬↓山梨↓東京↓高知↓和歌山↓京都↓岡山そして大阪と時に温泉でもと夢抱きつつの空と新幹線の旅を続けている。食べることが最良の勉強になる食品小売業の世界でもある。

商業環境計画研究所

横山 和夫

「人にやさしい街づくり」をテーマに頑張っています



株式会社 ジオ・アカマツ
設計部 部長 山田 常寿

今年はこれまで公私にわたり、いろんな出来事が多かった。

「公」においては、1月の阪神大震災から始まり、その影響を受けての業績不振、それに対する業務の新しい動きに対しての参画等々。

「私」においては、身内に不幸が起き精神的、肉体的にも辛い時期があった。

しかし、時の流れは、このような事が起こっても無情にもどんどん流れていく。

これからも公私において、時間との葛藤が続いていくと思うが、自分を見失わないで頑張っていきたい。

大洋工芸 営業部デザイン室
横山 一博

商業施設づくり携わって20年が過ぎ、その間専門店づくりから街づくりまで、いろいろな仕事に携わることができ、今振り返り見ますと幸せだったなぁと思っています。

今年は海外で初めて仕事をしました。中国上海の商業中心地、第一百貨店内における家電メーカーのオーディオショップづくり。設計から施工監理までの業務に携わり、言葉の壁はありましたが完成することができ、久し振りに充実感を覚えました。

(株)ファースト 開発企画室
松井 寛一

今年で55才一般会社
では、そろそろ定年退職の
準備、他に良い仕事か
ないかと回を見回しても
これといった良いものが見か
らず、今の仕事が最高。
次の仕事のために、只今充電中
あと10年くらいがんばろうと
思っています。

藤井設計事務
藤井清幸

先日、久々に気持ちの良い映画を観ました。イタリア映画『親愛なる日記』です。
世間のしがらみに縛られず、自由気儘に生きている男の、日常の楽しみや、好きな風景、小さな苛立ちや不安などを監督自身が自然に演じています。
国や言葉が違って、心理や感覚に共通するものを感じて、大いに愉快でした。
あまり頑張り過ぎず、自分の生活リズムで、のんびり楽しくやっつけていこうと思っています。

野井 成正



noi

最近のクライアント

自分自身のキャリアの中でも、最近のクライアントは要望が幅広い。1から10までお膳立てをするのが我々の業界であるが、スタンス以外での情報と知識が必要とされる。なんとスタディのバリエーションが必要か！

不況下の中で、クライアント自身も大変細かく予算・デザイン・寸法・売上・経費・スケジュールと待ったが無い。即、解答のパターンである。今、計画中のアウトドアShopのフルラインの品揃えなど、当方も必死にスタディをするがクライアントもそれ以上のスタディをしている。要望のハードルをクリアすると、いつの間にかクライアントの組織にどっぷり漬かっている。これでいいのかな？

でも本当は、自分が納得した部分を一番我が儘に処理できるのかも知れない！

H₂O 畑中 敏行

1月17日の地震以来、気が付けばお盆が過ぎ1年が経とうとしています。

1月・2月は地震で壊れた建物のチェックで追われる日々……その後は新築住宅の設計……

考えている間も無く懸命に生産する。

どんな小さな家でも どんなに費用のない家でも地震で壊れない家にしようと 少しでも手助けになればと、仕事に追われています。

少し疲れ気味ですが……年末まで機械のように図面を作って行きます。

有限会社 横山建築事務所
横山 嘉夫

この秋 8月31日まで営業中 大塚 博之

この夏は「冷夏」の筈だった。それが2年続きの猛暑。残暑もハンパではなかった。今はひんやりとした風がサッと吹き抜け、夏が終わり秋が忍び寄って来、目には清やかに見えない風を感じ、仕事においても向かい風、追い風また様々な風を受け止めながら頑張っている今日この頃です。

株式会社 ライン企画
三輪 清茂

「赤松店舗研究所」は「ジオ・アカマツ」へと生まれ変わりました。

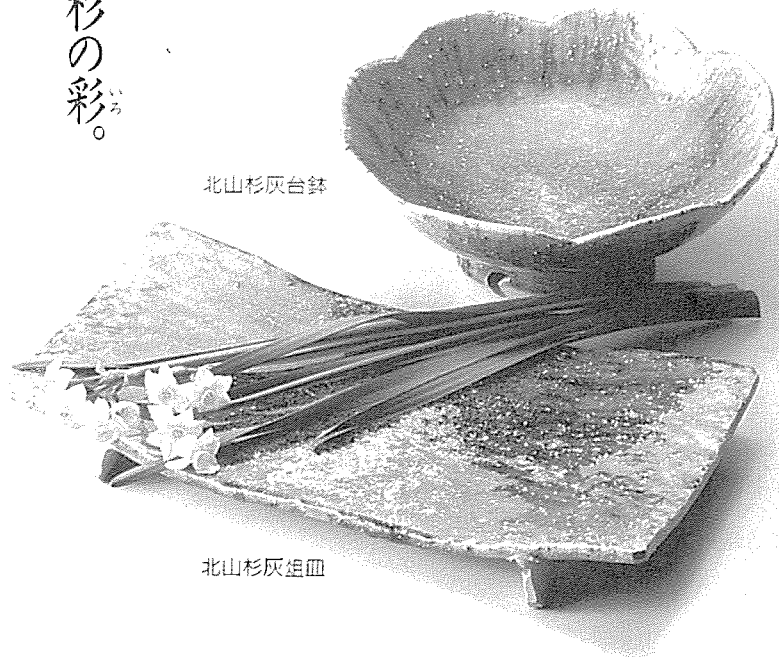


生活環境創造企業「ジオ・アカマツ」

私ども(旧)株式会社赤松店舗研究所では、地球的視野から生活と商業のあり方を模索していこう—そんな気概をこめて、このたび新たにCIを導入。経営理念・事業領域を策定し、新社名を、「地球の」を意味する接頭語「ジオ」を採って「株式会社ジオ・アカマツ」としました。ジオ・アカマツは、長年にわたる商業施設づくりや街づくりによって培われた、独自の商業開発・都市開発/計画理論にもとづいて、価値ある情報と実践を商業者とその支援者(官公庁・デベロッパー)のみならず提供することにより、生活者のための、真に望ましい社会と街づくりを実現する“生活環境創造企業”でありたいと考えています。みなさまのより一層の温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社 ジオ・アカマツ 野村武彦

北山杉の彩。



北山杉灰台鉢

北山杉灰俵皿

京都嵯峨野大覚寺窯

和泉良法

(工房)

京都市右京区嵯峨野大覚寺門前六道町14
TEL&FAX. 075-872-9739

1947年 京都生まれ

1970年 大阪芸術大学クラフト科卒業

1971年 京都市立工業試験場卒業

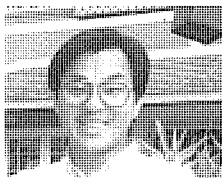
…大覚寺房にて作陶

1977年 東京、大阪にて毎年個展を開く
(新宿小田急/渋谷東急本店/池袋西武/銀座松屋/阪急大阪うめだ等)

京都 洛北の山深い里 住まいのある北山天に向かって そびえ立つ北山杉 青い枝の灰を使って、杉より青い 自然な色あいを生み出す灰釉の魅力にひかれ。

同じ灰を使っても 鉄分量や とけぐあいによって 微妙に変わる仕上がりが、楽しみ杉丸太を挽く ノコギリの鉄粉が、青い器に赤い小花を咲かせます。

「料理・草花・自然との調和を、天目・青磁・灰釉・辰砂の器に求め」情熱を作陶に打込み、日々の創作活動を進めたい。



ジュエリーディスプレイ造形家

青野正志

株式会社 エル

大阪市中央区安堂寺町2-2-15

TEL. 06-761-2521

FAX. 06-761-2561

現在、宝石・ファッションジュエリー用のディスプレイ、POP、企画、製作、施工が主な仕事です。

若い女性、中年の女性のファッション感、売れる商品の流れのみきわめ、大切です。売れる売場、売れる什器・ディスプレイを基本に自分のデザインしたものを、日本全国に展開させていくのが夢です。

1948年 愛知県新居浜市に生まれる

1970年 大阪芸術大学デザイン科卒業

松下電器POP企画・製作

舶来時計、ゴールドジュエリー

ディスプレイ企画・製作

1987年 インターゴールドディスプレイ

部門 金賞受賞

1988年 デビアスサマーディスプレイ

部門 ダイヤモンド賞受賞

組織委員会

月 日 平成7年5月10日(水)
 時間 18:50~
 場所 JCDルーム
 出席者 藤山・白井・亀井・笹木・大和・金沢
 *サマーパーティーの件で研究開発委員会の関空セミナーとCS1D(台湾)の設計家が8月20日~30日頃来阪するので同時にパーティーを開催したらどうか?
 *4月27日全国理事会報告
 *会員拡充について...各委員会正会員3名・賛助会員3社を目安にする

月 日 平成7年7月3日(月)
 時間 18:30~
 場所 JCDルーム
 出席者 藤山・白井・亀井・笹木・藤永(ワザール)山田
 *CS1D来阪の件
 *7月14日流通新聞の個人データ提出日
 *関西支部の運営方針8月末までに報告
 *セミナー&ビアパーティー
 *会員拡充の件

月 日 平成7年8月9日(水)
 時間 18:30~21:00
 場所 JCDルーム
 出席者 藤山・白井・亀井・久保・笹木・野田(櫻:藤原)・藤永
 *サマーパーティー...スケジュール・動員の件
 CS1Dの皆様の行動予定

月 日 平成7年9月21日(木)
 時間 18:30~20:00
 場所 JCDルーム
 出席者 藤山・白井・亀井・笹木・金沢
 *9月8日の支部役員報告
 *商メッセの成果について
 *辻委員からの「光のアート展」の案内

月 日 平成7年10月11日(水)
 時間 18:30~20:00
 場所 JCDルーム
 出席者 藤山・白井・亀井・久保・金沢・菅野・辻・藤永・宮武
 *11月25日テニス同好会会場確保の件
 *通常総会、会場・予算・スケジュール
 *賛助会員懇親会、日時・場所

研究開発委員会

月 日 平成7年6月6日(火)
 時間 18:30~
 場所 JCDルーム
 出席者 里吉・神戸・小宮・杉山・池島・野田・郷力
 *本部セクションの報告
 *会員データ(本部)の取扱いについて
 *関空セミナーの件(講師、費用 etc)
 *雑件

月 日 平成7年7月4日(火)
 時間 18:30~
 場所 JCDルーム
 出席者 里吉・足立・小宮・野田・内田・郷力・西沢・和田(ワザール)山田・白井・亀井
 *シンポジウム...9月名古屋・広島(本部関連)
 *10月中頃...中国行き募集(本部関連)
 *6月...ソットサス 東京シンポジウム350名程度(本部関連)
 *JCD会員活動報告(日刊工業新聞)(本部関連)皆さん出して下さい
 *支部財政状況、要支部長近況報告
 *セミナー・パーティー→入選について
 *開催日について
 *パーティー会場について

月 日 平成7年8月1日(火)
 時間 18:30~20:30
 場所 JCDルーム
 出席者 神戸・足立・小宮・野田・山本・内田・郷力・和田・亀井・山田・白井
 *8月25日関空セミナー&エアロプラザパーティー
 *中国交流ミッション
 *商メッセ9月13日~15日(インテックス大阪)
 *10月9日デザイナーレ'95

月 日 平成7年9月5日(火)
 時間 18:30~20:30
 場所 JCDルーム
 出席者 杉山・小宮・池島・野田・大田・内田・和田・山田(支部長)
 *関空セミナー報告
 *デザイナーレ'95
 *APSDA
 *事務所移転の問題
 *その他

情報委員会

月 日 平成7年7月13日(火)
 時間 18:30~
 場所 JCDルーム
 出席者 山田・原川・久保田・原田・渦居・水野
 *JCD KANSAI第36号反省会
 *7月8日常任理事会報告

月 日 平成7年8月10日(木)
 時間 18:30~21:00
 場所 JCDルーム
 出席者 山田・久保田・高城・岡・渦居
 *委員会報告
 *パワフル大阪・商メッセ
 *JCD KANSAI第37号打合せ

月 日 平成7年9月14日(木)
 時間 18:30~20:30
 場所 JCDルーム
 出席者 山田・原川・大石・岡(ワザール)里吉
 *全国理事会報告
 *全国支部長報告
 *JCD KANSAI第37号編集の件

会員の動き

★ 岡 修作 OKA Planning
 (松下電工退社) 〒614 京都府八幡市西山足立4-6
 TEL&FAX. 075-983-2947

[1995.8.26. 熊野灘の一日]

旅に出ました 日帰りの 小さな一時の旅です
 今 自分が「在る」ことを知るために
 今 “生きている” ことを感じるために
 命の鼓動を聞くために
 “ここに有る” 自分をつかむため
 大きな自然に触れるため 行って来ました
 夜空に輝く無数の星やダイナミックな動きを見つめて来ました
 夜明けの大海原 どこまでも続く浜辺
 見えない世界に 刻一刻と色づく風景
 暁の水平線のかなたから 大きな太陽が生まれ出て来る
 一日の誕生です
 それまでのあの素晴らしい星空はどこにもなく
 ただ波の音だけが.....同じリズムを奏でている
 大きな太陽の光りが一直線で向かって来る
 目の前に私と太陽を結ぶ “光りの道” がゆれている
 手をひろげ 立ち上がったら 長い影
 来る波と返える波の音は いつも一緒
 移りゆく流れの中で 変わらない音 でもまた夜が来て 朝が来る
 自然の中で人として.....
 今 在る 自分をみつめて来ました 素晴らしい今日に感謝しました
 鳴く “せみ” に過ぎ去く夏を感じつつ
 熊野灘 七里ヶ浜での一時
 有難う 大自然 また逢いに来ます

熊野灘 七里ヶ浜の あけぼのに
 きえさる星に ひく波の音

海原に 昇りし陽かり ひとすじに
 波間のなかを 我がむねに入る

感謝一念

要 信 行

詫 状
(皆さま スミマセン)

要 信 行

本年4月半ば、身体に突然の急ブレーキ——正に天命下りて社会活動全面が一時停止。当然ながら協会活動も同様の状況で、この余波をかぶっていただいた会員各位を含め多くの方々にご迷惑をお掛けすることになり、この紙面を通してあらためてお詫びを申し上げます。更にこの間、励ましの言葉や激励のお手紙を数々いただきましたこと有難く、感謝の気持でおりました。また我が身にも、これまでの生き方——日々ただ歩むことに疑うこともなく、着地点も見定めぬまま来たような——を申し訳なく、授かった“命”に詫る思いでしたが、しかし今、本当の自分の使命を知るすべに気付けたこと、今在る“生命”にやっぱり感謝です。なんだか、この世はすべてが“感謝”に行き着くようだ。現在は自己覚醒に芽生え、自らの使命領域に気付くとともに新たな旅立ちを図りつつ、これまでの二元論的発想から“互いに生かし合い、高め合える関係づくり”のために進んでいこうと、新しい自己との遭遇を果たしています。協会においても、正に今、新しい夢を描く時が到来していると思える。組織としての使命・目的・目標を明らかにし、そのためにクリエイター集団として何をすべきか、どうやるのか——を構築することが急務ではないだろうか。ここ10年で世界は大きく動き、歴史は一つの時代の幕を降ろした。今後世界は、戦争から平和の時代に向かうのか、ますます混乱混迷の度を深めて行くのか。いずれにしても、これからの社会、国際環境の中で、我々の協会も大変な試練の時を迎えようとしている。十分に組織の存在価値を認識し、その上で自らの21世紀の可能性を展望し、切り開き、世界に社会に貢献して行かなければならない。つまり社会、世界の出来事について自らの頭で考え、自らの言葉で発言、発信していかななくてはならないのだ。また、このような社会環境と同時に科学技術の発展と、これに伴う情報社会の進展、価値観の多元化、更には地球環境問題等は、我々に文明の根本問題を問いかけている。そこでまず、踏まえるべき鍵は“自然との融和融合”を我々自身の感性とし、その上で大きく包込む協会づくりだろう。いわば、自己の感覚や単なる知識レベルでの創造活動でなく、意識を高め真理の部分に触れながら人と物と自然が互いに共生共創し合える社会環境づくりを目指す組織になれば、どんなに素晴らしいだろう。新しいものは、互いに高め合える関係の上に生まれるもので、そこには“妥協”が必要要素になる。この妥協という言葉は往々にして否定的に使われるが、創造・発見のプロセスには論議論争の活発化を推進しながら融合レベルでの妥協が必要になるのだ。これが無限の進化・進歩につながる法則です。宇宙には物事が日々生成と新しく生まれ進化する流れと、かたや調和を図ろうとする流れの、2つの絶対なる動きがある。今一度、我々の職能及び協会活動において何が「本・元」であり、どのような「働き」をもってして、いかなる「活動」をするべきかを明確に構築する時であると思う。

この度、一時JCD関西支部事務局が閉鎖になるとのことで退職させて頂くことになり、複雑な気持ちで一杯です。JCDに勤めさせて頂いて早いもので10年余りになります。“10年ひと昔”と申しますが、過ぎ去った歳月を思い返しますと色々な想いが胸に迫ってきます。花房さんが事務局長をしておられたのですが、私に来させてもらってすぐに退職され、同時に前支部長の大菅先生の所に事務局を置かせて頂きました。事務関係以外JCDのことは何も分からないままでしたので、大菅先生はじめ皆様には大変お世話になりました。JCDでは他では味わえない経験をさせて頂きましたし、私自身勉強にもなりました。本当に永い間、有難うございました。今後、JCDがより一層ご活躍されることをお祈り申し上げます。

田 中 陽 子

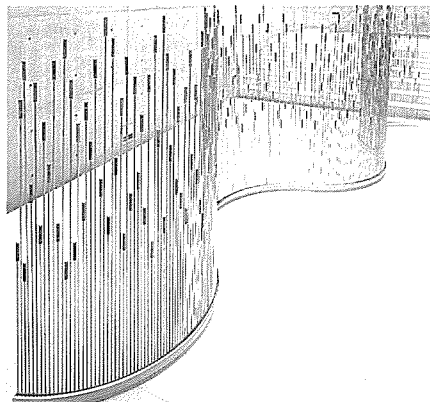
企業紹介

N.S.K NISHIDA INDUSTRY CO.,LTD.

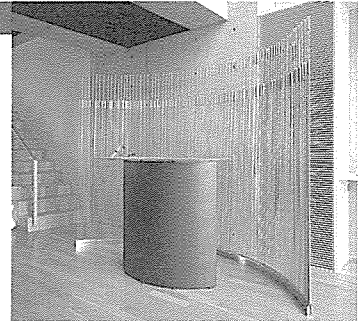
空間環境の新しい想像力..... 「O×O」アート事業部創設



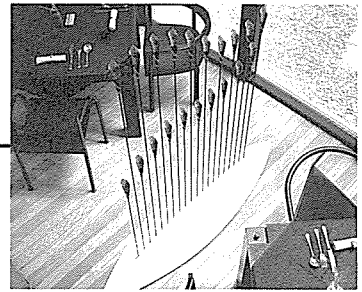
エヌ・エス・ケー ニシダ工業の金属加工技術と(株)ヤマスの材料調達ノウハウを組み合わせ、商環境に必要なオブジェやオーナメントをより早く、より安く、より求められる物を開発、提供していく事を目的に創設しました。特に「O×O」のブランドでオーダーシステムのオブジェスクリーンを開発し、11月6・7・8日にO×Oギャラリーにて発表会を実施します。



ガン・ランダム 900R トップ・ベース・シャフト:ステンレス



ガン・ハイロー 1500R トップ・ベース・シャフト:ステンレス



カラー・ウエーブFRP トップ:ブルー・ベース:FRP シャフト:ブラック

エヌ・エス・ケー ニシダ工業(株)

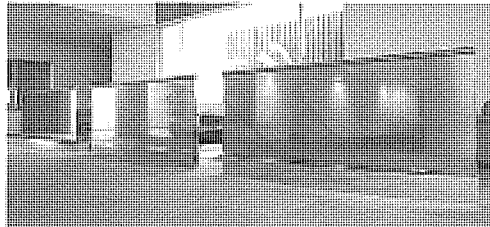
- プレス、曲げ、溶接、レーザー加工等の金属加工。
- 建材用ステンレス、銅板等の表面処理加工。
- 鏡面研磨、ワイブレーション研磨、ヘヤーライン研磨、表面エッチング、化学発色加工等。
- 特殊な蒸着ミラー(商品名ヴァニッシュミラー)
- アートサンドガラス(写真参照:スクリーンとして利用、フルエッチングしたステンレスをサンドイッチした合わせガラス)

以上の卓越した技術と信頼の商品管理に基づき、商環境のファザードや柱巻からオブジェ、什器の製作まで行っています。

住所 〒557 大阪市西成区玉出西1-18-16
TEL06-661-9800 FAX06-661-1618

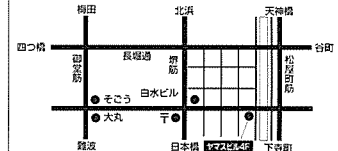
株式会社ヤマス

エヌ・エス・ケー ニシダ工業の関連会社として、ステンレスをはじめ、鉄、アルミ、銅、真鍮等、様々な金属材料の規格を把握し、商環境に必要な金属材料の提案、販売を行っています。



O×Oギャラリー

大阪市中央区島之内1-4-30 TEL 06-245-9811



あたかもヨーロッパの街並みに佇んでいるような、ノスタルジックな情調。外装と内装に、落ち着いた深みと、温もりのある表情を生み出します。ベネツィア、フィレンツェ、ボローニャなどの歴史的建造物を修復するために蘇った伝統的な技術と素材。そこから生まれるノスタルジーと存在感に今またイタリアをはじめ世界の多くの建築家が熱い視線を注いでいます。イタリアで技術指導を受けた職人が、内・外装に再現します。

アルガンティコは、石灰・大理石を主成分とした独創的な天然無機質の仕上げ材料です。天然着色土にて染めているため、何よりも風合いが自然で艶が柔らかです。大きな外壁から、微妙な

ニュアンスを要求される室内の装飾まで、用途は多彩です。漆喰の感触、微細な陰影を映す砂、手作業による重厚できめ細かな立体感、そして微妙な色合いなど、歴史に育まれた感性の高さを表現します。



有限会社 ストラータ

〒550 大阪市西区北堀江2丁目6番15号
北堀江和光ビル5F
Tel.06-536-6288 Fax.06-536-6289

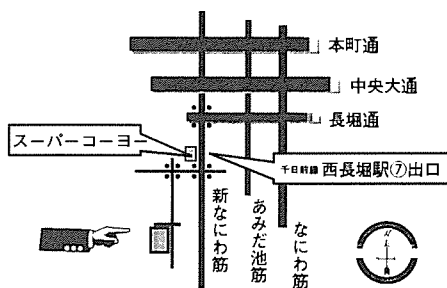
企業紹介

・ビニール壁紙・カッティングシート・タフカル・長尺床材・ビニールタイル・カーペット・カーテン・ブラインド
 ・フィルム・カラペーパー・装飾壁紙
 ・アコースティックボード・パネルボード・木製面縁(在庫豊富)・タイルプリントミスター

ディスプレイ資材 トータルインテリア資材

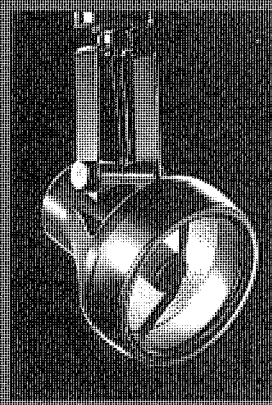
NIP ニップコーポレーション
 大阪事業部

〒550 大阪市西区南堀江4-14-1 (06) 541-4351 (代)



Needs & News

NEW HORIZONS OF LIFE
KOIZUMI



なぜがGマークの精度。

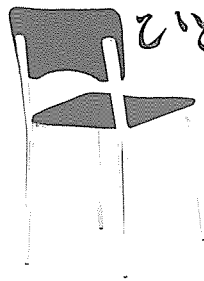
Jスポットデザインに凝縮されたJスポットは、光制御の命ともいえる反射板(BBミラー)がすごい。これまでにない高い精度と効率で、スポットの光は拡散することなくターゲットに集中。キレイな配光とシャープな輪郭で、ドラマティックな光演出を実現します。

J-SPOT



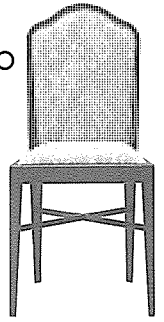
小泉産業株式会社 本社 〒541 大阪市中央区備後町3-3-11 TEL.06-262-1369 FAX.06-262-1490

Needs
&
News



ひとつひとつが、印象派。

95アボール
新カタログ
完成!!

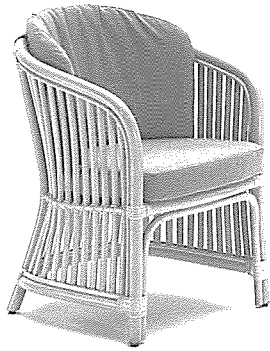


aboard

本社ショールーム 〒556 大阪市浪速区日本橋4丁目9-22 ☎06(644)5541(代)
東京支店 〒123 東京都足立区鹿浜5丁目5-18 ☎03(3855)4711(代)
名古屋営業所 〒458 名古屋市緑区曾根2丁目264 ☎052(624)6660(代)
商品管理センター 〒578 東大阪市若江東町4丁目3-1 ☎06(725)3031(代) 出雲工場 〒693 島根県出雲市長浜町516-45 ☎0853(28)0311(代)

KINOSHITA
木村伸一

GLAMOROUS LIFE
CASABLANCA®

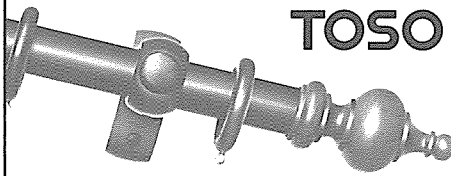


株式会社村田合同

西日本セールス

〒542 大阪市中央区東心斎橋1-1-12 ひまわりビル3F
TEL(06)245-0321代 FAX(06)245-0324

本社 〒123 東京都足立区堀之内1-20-3
TEL(03)3897-2211代 FAX(03)3857-1366代
西日本セールス 担当: 西岡、平松



TOSO

ナチュラルな
素材感を楽しむ
ウインドウトリートメント。

カーテンレール
ニューウッド22・28・35

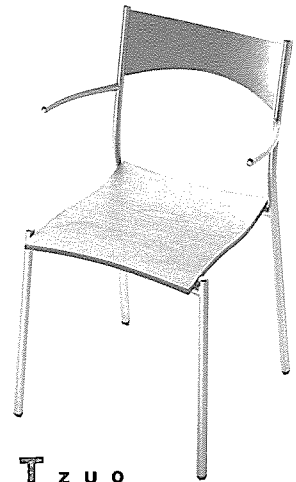
木肌の温りを生かした天然木を使った装飾カーテンレール。キャップのデザインは3タイプ。カラーは、建具・床材・家具などの色調にマッチする全6色をご用意しました。

この他、トソーの窓辺を飾るアイテムには、さまざまなデザイン・素材感・色合いなど…あなたのお部屋の求めるイメージに最適な商品が揃っています。

トソー株式会社

大阪支店
大阪市中央区南船場2-3-2南船場ハートビル13F TEL.06-260-0821

A L M A
series



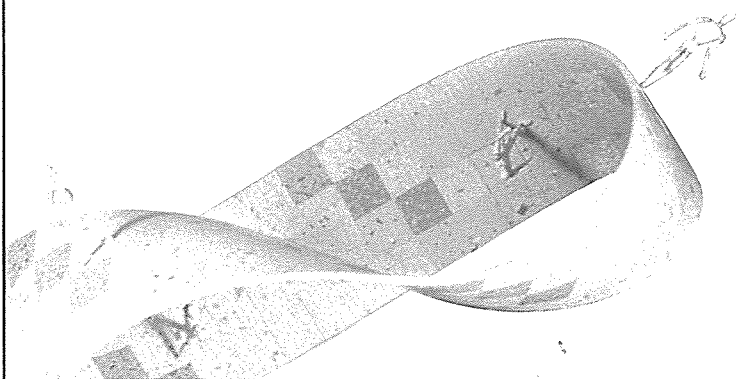
T z u o

AIDEC

株式会社アイデック/大阪市西区新町1-10-2 大阪産業ビル
Phone.06-534-0258 Fax.06-532-4876 担当: 正木

床を創る

TAJIMA



人・歩・く

いつからだろう。
人が、歩きはじめてのは。
どうしてだろう。
地球に重力があるのは。
いつからだろう。
人が、靴をはくようになったのは。
どうしてだろう。
屋根の下に、人が暮らすようになったのは。
きつと、これからも
人は、歩きつづける。
人が歩きつづける限り
タジマは、これからも床づくりです。

株式会社 タジマ

営業本部 〒101 東京都千代田区岩本町3-11-13
☎03-3866-6101 FAX03-3862-5908

東京営業所 〒101 東京都千代田区岩本町3-10-12 山海ビル
☎03-3861-3101 FAX03-3861-3615

大阪営業所 〒550 大阪市西区京町堀1-10-5
☎06-441-5951 FAX06-444-2596

HUMAN WORKS
タジマは「床づくり」で人と共に歩む。

Needs & News

設計・施工・石材販売

G・S・C グレート・ストーン・コーポレーション

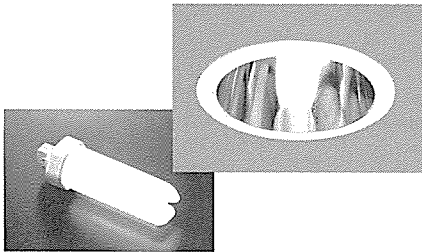
建物の内・外装の石貼り工事及び本石規格石材等の材料加工販売をしております。また、カットサンプルをご用意しておりますので、ご請求ください。

〒573-01 枚方市津田 2586-58

TEL. 0720-59-8159

FAX. 0720-59-2981

担当：上 田



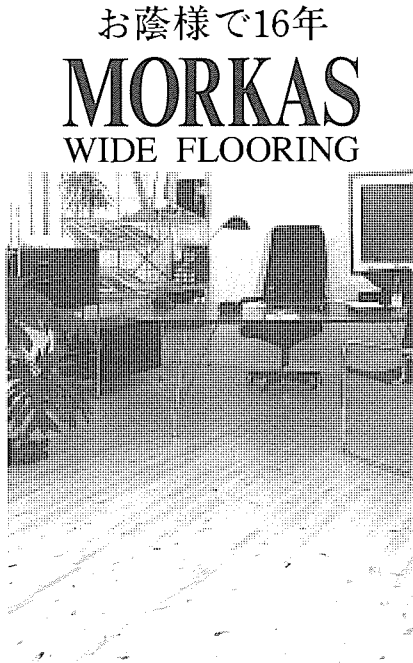
明るさ約2倍、寿命約1.5倍 ダウンライトの新定番FHT

コンパクト蛍光灯の魅力であるランニングコストの安さはそのままだ、さらに明るく長寿命な6本管タイプのFHTランプ。従来と比べ約1.5倍(10,000h)のランプ寿命を実現、しかも、ランプ特性をいかした器具設計で明るさも約2倍にアップ、少ない灯数で効率よく配灯できるため、大幅なコスト削減を可能にしました。



maxRAY

マックスレイ株式会社
大阪支店
TEL/06-967-0123
FAX/06-967-0837



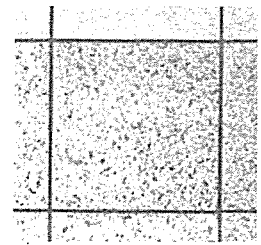
お蔭様で16年 MORKAS WIDE FLOORING



INTER LIVING co.,ltd

〒151 東京都渋谷区代々木4-17-3-203
TEL.03-3379-7379 FAX.03-3379-0505

貼る・石材調外装仕上材 フレッグスシート



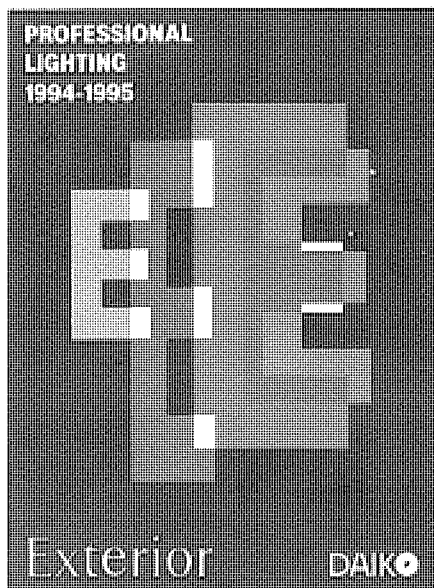
石材調吹付材と粘着ゴムシートを複合した、まったく新しい壁用仕上材です。プライマーを塗布し、押圧するだけで御影石を積み重ねたような豪華な石張り壁が出来上がります。

商品説明書をご用意しておりますので、ご請求下さい。



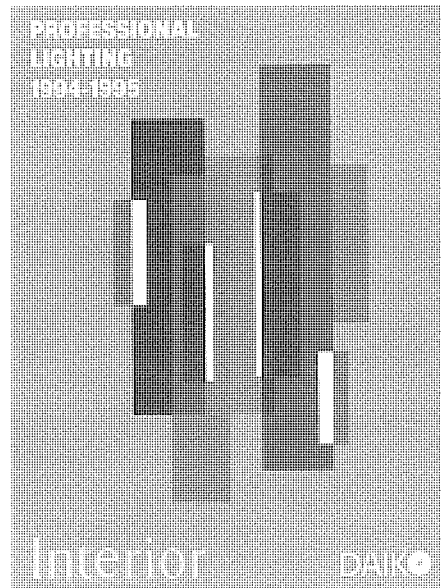
世界長株式会社

化成品事業部 開発部
TEL:06 (453)8648
FAX:06 (453)8797



エクステリア編

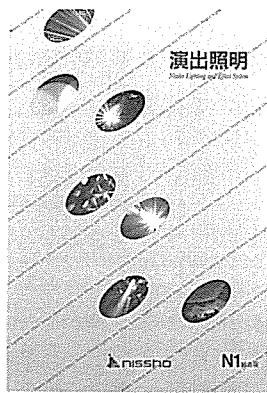
個性と感性が、
発光します。



インテリア編

商業施設、店舗用照明器具カタログ「プロフェッショナルライティング 1994-1995」〈インテリア編〉〈エクステリア編〉を発刊いたしております。ご希望の方はご請求ください。
大光電機株式会社 本社営業企画室 古川 Tel.(06)972-7880 Fax.(06)972-8870

Needs & News

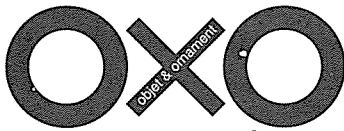


'95 新総合カタログN-2ができました。

カタログをご用意しておりますので、ご請求ください。

株式会社 日照

TEL. 0726-34-1231 FAX. 0726-34-1239

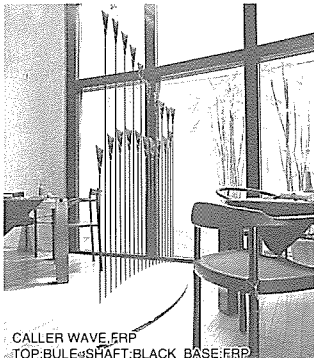


「オー・バイ・オー」

「オー・バイ・オー」それは自然美と造形美のハーモニー。
オブジェ+スクリーンの新しいモニュメント.....

自然の草木をイメージに開発されたオブジェ「オー・バイ・オー」それは味気ない都市空間に心地よい自然の清涼を与えてくれるオブジェです。
モチーフは「GAMA」、「CALLER」の2タイプ。素材やサイズが選べるイージーオーダーシステムのオリジナル性の高いオブジェです。「囲う」、「重ねる」、「繰り返す」などの様々なかたちに変化するオブジェは建築空間にスクリーンとして新しい自然の造形美を提供します。

10/26.27の東京AXIS、11/7.8.9の大阪O×Oギャラリーの発表展示会には多数のご来場ありがとうございました。
O×Oギャラリーには、オー・バイ・オーのオブジェや照明が常設されています。現物を確認ご希望の方や詳しい資料についてのお問い合わせは下記へお願いいたします。

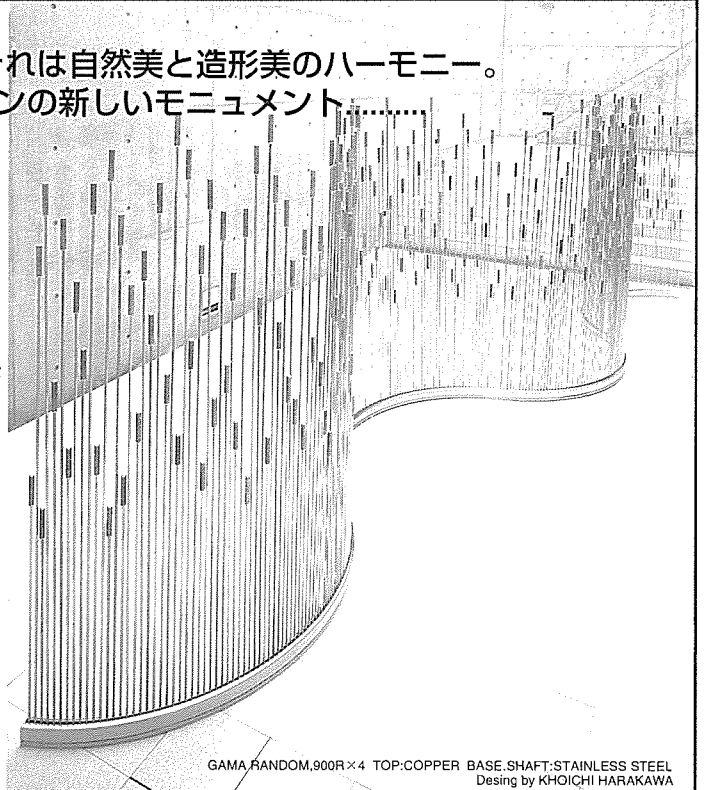


O×Oギャラリー開設



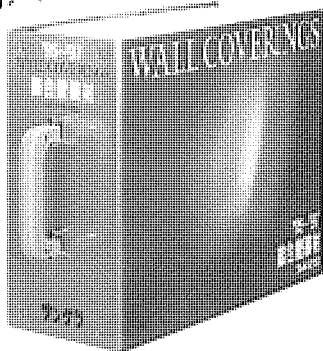
代理店募集中

詳しくは下記電話番号でお問い合わせください。
エヌ・エス・ケー ニンダ工業株式会社
〒557 大阪市西成区玉出西1-18-16 TEL06-661-9800



GAMA RANDOM,900R×4 TOP: COPPER BASE: SHAFT: STAINLESS STEEL
Desing by KHIOICHI HARAKAWA

新総合壁装材



サンゲツ大阪ショールームにてあなたのお部屋づくりをお手伝いできる
ようスタッフ一同お待ちしております。

●大阪ショールーム 大阪市北区大淀中1-1-88
梅田スカイビルタワーイースト6F TEL.06-440-5011

株式会社サンゲツ 人と部屋の間に。
本社・名古屋店
名古屋市西区瑞下1-4-1
TEL.052-564-3111

Idea

PRINTING Co. Ltd.

あらゆるニーズを的確にとらえ
柔軟な発想で形にする

カタログ
ポスター
カレンダー
書籍出版

あいであプリンティング(株)
〒536 大阪市城東区諏訪3丁目5-32
TEL. 06-961-2181(代) FAX. 06-961-2183

★ JCD KANSAI は当社で印刷しております★

編 集 後 記

(久保田記)

阪神大震災に始まった大変な一年が、ようやく過ぎ去ろうとしています。
大きな事件が多発して、物事にちょっと不感症になっているような気がします。
そんな訳でもないのですが、原稿の校正や編集作業の得手際で第37号の発刊が予定より約1カ月も遅れてしまいました。
深くお詫び申し上げます。
以後注意!!

担当 久保田、市川、立花、松井
グループ 西川、酒井

当社従来品比
1/4サイズ、
ナショナル高輝度誘導灯。

原寸大
コンパクトスクエア
100×100mmタイプ



スリムでコンパクトなデザインが注目。

効率の良い導光方式だから可能になった、薄さ13mm。しかも、表示面輝度が高く、視認性も十分に確保し、洗練された建築空間にスッキリ調和するフォルムです。

① スリム&コンパクト

ランプ直径4mmの小さな冷陰極蛍光灯を採用したため、薄さ13mmとスリムで有効表示面積も約1/4(従来品比)と小型化。

② 高視認性

高輝度の新光源と効率の良い光学設計で、表示面輝度は約1.5倍(従来品比)にアップ、誘導効果の高い視認性を確保。

③ 省エネルギー

新光源と新開発AC/DC兼用インバータの組合せで、消費電力を約1/3(従来品比)に抑え、大幅な省エネが実現しました。

④ 省メンテナンス

ランプ寿命は約20,000時間の長寿命設計でメンテナンスを省力化。ランプモニター付で交換時期もひと目でわかります。



通産省選定グッドデザイン'94地球にやさしいデザイン賞受賞。
●環境との調和に配慮した商品として評価されました。

写真は 天井埋込型 10形(小形相当) FA11455ENL(片面型) 標準価格 30,000円(税別)

ナショナル
(高輝度誘導灯)
コンパクトスクエア

●詳しい資料を差しあげます。……………(〒571)大阪府門真市門真1048
松下電工・電機マーケティング部「コンパクトスクエア」係 ☎(06)908-1131

National 松下電工